

津山市総合計画審議会第3分科会審議結果報告書

平成27年10月26日に諮問されました津山市第5次総合計画基本計画案のうち、当分科会は、「開花プログラム 災害への備えと都市機能の充実したまちづくり」、「開花プログラムの推進方策」の全項目について、去る10月26日、11月4日及び11月13日の3回にわたり審議いたしました。

ここに、次の意見を付し、報告します。

座長	坂本道治
副座長	土肥祥嗣
委員	小椋 懋
	菅田貞男
	杉山和之
	鈴木康正
	中村智彦
	前田康孝
	村木正司

《全体的事項》

- ・ 少子高齢化、人口減少社会に対応し、市域が一体となった計画的なまちづくりに取り組むこと。
- ・ 行財政改革に努め施策の推進を図るとともに、市民やボランティア、NPOなどと連携した共創・協働のまちづくりを進めること。
- ・ 広報紙をはじめ、インターネットなどの各種情報媒体を活用し、効果的な津山の魅力発信に取り組むこと。

《個別事項》

開花プログラム 災害への備えと都市機能の充実したまちづくり

1 - 1 自然と調和した都市整備

・【現状と課題】

8行目の「懸念されている」という文言を「困難になっている」と修正されたい。

・【施策の方向と主な取組 5 小さな拠点の形成支援】

小学校区以外を網羅できる文言を加筆されたい。

1 - 4 歴史まちづくりと景観の保全

・【現状と課題】【施策の方向と主な取組 3 景観行政の推進】

景観行政の記述に景観保全の目的を明確に記述されたい。

2 - 2 災害予防と減災の推進

・【現状と課題】

「山崎断層帯」の用語説明を追加されたい。

開花プログラムの推進方策

1 - 1 共創・協働の推進

・【現状と課題】

まちづくりのための市民の役割を明確に示されたい。

・【施策の方向と主な取組 1 共創・協働のまちづくりの推進】

「協働のまちづくり」の文言を加筆されたい。